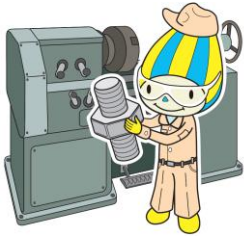




美濃加茂記者クラブ同時配布資料



平成30年10月25日(木)		岐阜県発表資料
所属・担当課	担当者	電話番号
国際たくみアカデミー 生産技術科	梅田 浩司	直通 0574-25-2423 FAX 0574-25-2489
国際たくみアカデミー 建築科	大野 生二	
国際たくみアカデミー 教務・開発援助課	坂口 武尚	

県立国際たくみアカデミーとドイツ・リヒャルト・フェーレンバッハ 職業学校との海外推進連携事業について

～リヒャルト・フェーレンバッハ職業学校の教員が国際たくみアカデミーへ来校します～

県立国際たくみアカデミーは、2020年の省エネ基準適合化に向けて、次世代住宅の普及に対応できる実践的な技能・技術を兼ね備えた施工技術者の育成に向け、平成27年から3年間、リヒャルト・フェーレンバッハ職業学校（ドイツ・バーデン＝ヴェルテンベルク州フライブルク市）と連携し、次世代住宅施工の普及に対応できるカリキュラムとプログラムを作成、平成30年度から本格的にスタートさせる予定である。さらに、連携協定を3年間延長し、次世代住宅施工のカリキュラムとプログラムについて定着できるように実施する。

記

1 講演

日時	平成30年10月31日(水) 10:00～12:00
場所	県立国際たくみアカデミー (美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3545-3)
内容	国際たくみアカデミー生徒・学生向け講演 講演テーマ「ドイツのエネルギー環境教育について(仮)」

2 フォローアップ

日時	平成30年10月31日(水) 13:30～16:00 平成30年11月 1日(木) 9:00～11:00
場所	県立国際たくみアカデミー (美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3545-3)
内容	「次世代住宅の性能管理」「エネルギー教育」「小グループによる課題実習」「在職者訓練に係る人材育成プログラム」に関して、授業見学、実習のデモンストレーション、教材やカリキュラムの説明などを通して、達成状況や進捗状況の検証と、さらなる助言を求める。

3 意見交換会

日 時	平成30年11月1日 (水) 13:00~15:00
場 所	恵那市 (予定)
内 容	省エネ住宅施工に関する人材育成のカリキュラム及び、プログラムについて、県内工務店担当者との意見交換会

4 来校者 リヒャルト・フェーレンバッハ職業学校 調査委員長 (前校長) ロルフ・ディアドルフ氏
リヒャルト・フェーレンバッハ職業学校 教員 デトレフ・ゾーンアベント氏

5 問い合わせ先 県立国際たくみアカデミー 教務・開発援助課
〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3545-3
○電話 0574-25-2423 ○FAX 0574-25-2489

○県立国際たくみアカデミーの概要

職業能力開発促進法に基づき県が設置した公共職業能力開発施設。職業能力開発短期大学校と職業能力開発校の2校に5つの科を設け、職業訓練を行う。学生数は、95人。

○県立国際たくみアカデミー職業能力開発短期大学校 <ものづくりの現場リーダーを育成>
・生産技術科 ・建築科

○県立国際たくみアカデミー職業能力開発校 <現場の優れた技能者を育成>
・自動車エンジニア科 ・設備システム科 ・住宅建築科

○リヒャルト・フェーレンバッハ職業学校の概要

エネルギー政策として省エネ、高効率化、自然エネルギーの推進を掲げる環境政策の先進都市、フライブルク市が設置する1995年設立の職業学校。建築設備を中心にその施工に関する理論習得と現場実習を組み合わせたカリキュラムで施工技術者を育成しており、太陽光システムに関する技術レベルは、ドイツ国内の職業学校で1番と言われる。学生数は約1,700人。

・職業訓練コース (BERUFSSCHULE) : 9コース ・専門学校コース (FACHSCHULEN) : 2コース

○これまでの経緯

平成27年6月

県立国際たくみアカデミーとリヒャルト・フェーレンバッハ職業学校との覚書締結
県立国際たくみアカデミーにおいて、両校の連携を推進するための覚書を締結

平成27年9月

県立国際たくみアカデミーの指導員をリヒャルト・フェーレンバッハ職業学校へ派遣

リヒャルト・フェーレンバッハ職業学校の先進的なカリキュラムの導入と指導員のレベルアップを図るため、当校指導員を2名派遣

平成28年11月

リヒャルト・フェーレンバッハ職業学校の教員等を招へい

平成28年度に、省エネ住宅施工に関するカリキュラム及び、プログラムを試行的に実施した。ドイツの教員等にかリキュラム及び、プログラムを検証していただき助言を求めた。